

再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担 当 課：国道・防災課

担当課長名：中島威夫

事業名	一般国道502号 <small>のた</small> 野田 ^{のた} 拡幅	事業区分	一般国道	事業主体	大分県
起終点	自：大分県臼杵市大字野田 至：大分県臼杵市大字深田	延長	3.0 km		
事業概要					
<p>一般国道502号は、大分県臼杵市を起点とし、大分県竹田市に至る延長約45kmの幹線道路である。野田拡幅は、臼杵市野田から深田間の交通混雑の緩和及び線形不良箇所の解消を目的とした、延長3.0kmの4車線道路である。</p> <p>平成6年度に事業着手し、平成14年度までに用地買収、改良工事を進めB区間の改良工事を促進し、合わせて1.5km区間を部分供用した。</p>					
H6年度事業化		S44年度都市計画決定 (H14年度変更)		H7年度用地着手	
				H9年度工事着手	
全体事業費		114億円		事業進捗率	80%
計画交通量		15,400台/日		供用済延長	0.9km
費用対効果分析結果 (注:L=0.94km 供用済み)	B/C (事業全体) 1.7 (残事業) 3.2	総費用 (残事業)/(事業全体) 23/44 億円 事業費：20/41 億円 維持管理費：3/3 億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 74/74 億円 走行時間短縮便益：71/71 億円 走行費用減少便益：0/0 億円 交通事故減少便益：3/3 億円	基準年 平成15年	
事業の効果等					
<ul style="list-style-type: none"> ・国土・地域ネットワークの構築（現道における大型車のすれ違い困難区間を解消する） ・安全な生活環境の確保（歩道が無い区間に歩道が設置される） <p style="text-align: right;">他8項目に該当</p>					
関係する地方公共団体等の意見					
<p>一般国道502号は竹田市と臼杵市を結ぶ唯一の幹線道路であり、圏域間交流の促進はもとより、近隣諸県への物流効率化の促進に重要な役割を果たすことを期待されており、臼杵市をはじめとする関係2市3町1村の首長から構成される一般国道502号整備促進期成会より、早期整備の要望を受けている（平成15年8月26日）。</p>					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等					
<p>東九州自動車道の開通により臼杵ICからの観光客の集客が見込まれるので、本事業が国宝臼杵石仏をはじめとし、臼杵城、城下町の町並み等多数点在する歴史的文化遺産の継承や観光振興に寄与することができる。</p>					
事業の進捗状況、残事業の内容等					
<p>平成13年度に本線L=940mが4車線供用されたが、残区間については歩道が未整備であること等から、依然として歩行者には危険な状態であるため、早急な整備が望まれる。</p>					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等					
<p>東九州自動車道へのアクセス区間の施工について、当初は公団施工とされていたが、その後の調整で県施工となったこと、深田工区を交通量の増加により2車線から4車線へ変更したこと等により事業量が増大し事業に遅延が生じたが、現在では調整も完了し、残区間の深田工区の住民は事業に協力的であることから、今後の事業進捗も良いと考えられる。</p>					
施設の構造や工法の変更等					
<p>現道拡幅であり、特殊な工法等は採用していない。</p>					
対応方針		事業継続			
対応方針決定の理由					
<p>以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性・重要性は、変わらないと考えられる。</p>					

